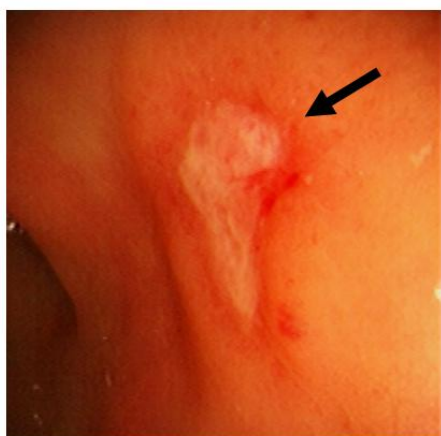


NSAID 坐剤起因性直腸病変

NSAID（消炎鎮痛剤）坐剤の使用に伴う直腸粘膜障害です。



薬剤の吸収に伴う全身作用と、直腸内での高濃度な薬剤による直接作用が関与して起こります。



無痛性で少量の出血のことが多いですが、ときに大量に出血しますので、注意が必要です。

